

長年の功労をたたえる

新宮山彦ぐるーぶが受賞

社会貢献者表彰

功績が広く知られていない社会貢献者を公益財団法人社会貢献支援財団（安倍昭恵会長）が表彰

する「第47回社会貢献者表彰受賞者」がこのほど決まった。本年度の受賞者は全国で51件、和歌山县内では新宮山彦ぐるーぶが受賞する。

同表彰は、緊急時の人命救助、社会福祉の増進や青少年の育成などへの協力、海の環境保全と安全保持、子どもの読書推進など多岐にわたる。

新宮山彦ぐるーぶ（川島功代表）は、昭和49年結成の自然保護団体で、会員数は約50人。笹（ささ）や竹を刈り開き、崩壊した路面を修復するなどの取り組みを行い、藪に入閉ざされるなど荒廃していた修験道の修行の道

「南奥駹道」を再生させた。

また、休憩や避難する場所がない区間に山小屋を整備するとともに、老朽化した山小屋の改築、

なお、表彰式は11月28日午前10時30分から、東京都千代田区の帝国ホテルで行われる。

修繕を行うなど登山者の安全確保に努めている。

このほか、30年以上にわたり、ほぼ毎週、南奥駹

道の点検、補修作業や周辺の植生保護、清掃活動等に取り組んでいる。

京都千代田区の帝国ホテルで行われる。

社会貢献者表彰

新宮山彦ぐるーぶ受賞

新宮山彦ぐるーぶ
ループ「新宮山彦ぐるーぶ」
（川島功代表）に公益財団法

人社会貢献支援財団主催の第
47回社会貢献者表彰が贈られ
ることが、25日までに決

緊急時の人命救助、社会福祉
の増進や青少年の育成などへ
の多年にわたる功労、国際協
力、海の環境保全と安

全保持、子どもの読書推進など多
岐にわたる。主催の社会貢献
支援財団は昭和46年に設立。
会長は内閣総理大臣夫人の安

倍昭恵さん。

新宮山彦ぐるーぶは荒廃し
ていた修験道の修行の道「南
奥駹道」のササや竹を刈り開
き、崩壊した路面の修復など
に取り組み再生させた。休憩
や避難する場所がない区間に
山小屋を整備するとともに、
老朽化した山小屋の改築、修
繕を行なうなど登山者の安全確
保に努めている。30年以上、
ほぼ毎週、南奥駹道の点検、
補修作業や周辺の植生保護、
清掃活動にも取り組んでいる